JAFRA NEWS
公益社団法人 日本鉄道広告協会 会報
Japan Association for Rail Advertising

2月号
Vol.64
2021年2月1日発行

発行所：公益社団法人 日本鉄道広告協会
〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1丁目5番5号 JR恵比寿ビル10階
TEL：03-5791-1808　FAX：03-3443-1616　メールアドレス：information@j-jafra.jp
URL：http://j-jafra.jp/

巻頭レポート

「交通広告グランプリ2020」

グランプリは、アディダス ジャパン株式会社「速さは、ひとつじゃない。」が受賞！

主催：株式会社ジェイアール東日本企画

「交通広告グランプリ２０２０」の受賞作品が決定。12月11日（金）に交通広告グランプリ特設サイトで動画にて発表されました。

グランプリを受賞したアディダス ジャパン㈱副社長 トーマス・サイラー様（右）と㈱ジェイアール東日本企画 代表取締役社長 原口宰氏（左）

「交通広告グランプリ」は、㈱ジェイアール東日本企画が主催する、広告表現の質的向上と交通広告の更なる価値向上を目的とした交通広告における最大の広告賞で、今年で32回目を迎えています。審査対象は、㈱ジェイアール東日本企画が販売・管理を行っている駅および車両のメディアに２０１９年４月１日から２０２０年３月31日までの期間に掲出された交通広告作品で、グランプリ、ＪＲ東日本賞のほか、車両デジタルメディア部門、駅デジタルメディア部門、車両メディア部門、駅メディア部門、駅サインボード部門、企画・プロモーション部門の６部門の審査が行われました。

この広告賞に、当協会は後援として参加しており、協賛の「東日本旅客鉄道㈱」「ＪＲ東日本メディア㈱」と共に交通広告の更なる発展に寄与することを目的としています。

今年度の審査作品総数は１５２７点で、仲畑貴志審査員長をはじめとする８名の審査員により初のリモート審査がおこなわれ、グランプリ１点、各部門の最優秀部門賞６点と優秀作品賞30点、ＪＲ東日本賞１点の計38点が選出されました。

最高賞であるグランプリに輝いたのは、アディダス ジャパン㈱の「速さは、ひとつじゃない。」でした。こちらはＪＲ新宿駅、中央通路の壁面、天井、床面をシートで覆うことで空間をダイナミックに広告展開できる新宿スーパーラッピングを活用し、圧倒的な世界観の創出を行った点が評価され決定いたしました。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、贈賞式・祝賀パーティーは中止となり、受賞作品発表は12月11日（金）に交通広告グランプリ特設サイトにて動画で公開されました。受賞作品発表動画では、主催者である㈱ジェイアール東日本企画代表取締役社長 原口宰氏および協賛社代表の東日本旅客鉄道㈱ 常務取締役 事業創造本部長 喜勢陽一様のご挨拶にはじまり、全受賞作品の紹介がおこなわれました。グランプリを受賞されたアディダス ジャパン㈱副社

長のトーマス・サイラー様は「このような名誉ある賞を受賞することをとても嬉しく思っております。この受賞によりアディダスがクリエイティビティを大切にしているということを証明できました。私たちはこのレガシーをこれからも続けていきます。」と受賞の喜びを述べられました。受賞作品の詳細は特設サイト内にて紹介されています。

【審査員一覧】

敬称略

●審査員長	
仲畑 貴志	コピーライター／クリエィティブディレクター
●審査員	
川口 清勝	アートディレクター
十文字 美信	写真家
副田 高行	アートディレクター
田中 里沙	事業構想大学院大学学長／株式会社宣伝会議取締役
原野 守弘	クリエイティブディレクター
照井 晶博	コピーライター
表 輝幸	東日本旅客鉄道株式会社 執行役員 事業創造本部 副本部長

「交通広告グランプリ 2020」受賞作品リスト

部門	賞名	作品名	広告主名
グランプリ		**速さは、ひとつじゃない。**	**アディダス ジャパン株式会社**
車両デジタルメディア部門	最優秀部門賞	**BOSS ／いつも通り、働く。**	**サントリーコミュニケーションズ株式会社**
	優秀作品賞	キユーピーハーフ「だから、キレイなんだ。」篇	キユーピー株式会社
		JUN&ROPE' MENS DEBUT	株式会社ジュン
		美しく走る　Be a driver.	マツダ株式会社
		三菱電機　鉄道 4 コマ劇場「切り替えが早い」空調篇	三菱電機株式会社
		QUO カード Pay1 億円分が 1 名様に当たる！	株式会社クオカード
駅デジタルメディア部門	最優秀部門賞	**クラウチングスタート**	**大日本印刷株式会社**
	優秀作品賞	ONE FRISK ONE STEP	クラシエフーズ株式会社
		「読み方」を変えよう。	Dow Jones&Company, Inc.
		今のワタシと未来のワタシ	株式会社早稲田アカデミー
		CORUM　Admiral　brandsignage	株式会社 ジーエムインターナショナル
		2019/2020 READY-TO-WHERE COLLECTION	デルタ航空会社
車両メディア部門	最優秀部門賞	**メスキータ**	**公益財団法人東日本鉄道文化財団 東京ステーションギャラリー**
	優秀作品賞	Café de BOSS ／世界でいちばん小さなカフェ？開店。	サントリーコミュニケーションズ株式会社
		「ワールドカップバレーボール 2019」ネット広告	株式会社フジテレビジョン
		「My Way」篇	大塚製薬株式会社
		「さぁ、カムイを感じる大地へ。」	公益財団法人アイヌ民族文化財団
		マスターズ 2019	株式会社 TBS テレビ
駅メディア部門	最優秀部門賞	**アツいのは東京だけじゃない**	**柏崎市**
	優秀作品賞	TOKYO LIGHT UP	パナソニック株式会社
		20200101（ニワニワワイワイ）	株式会社ワーナーミュージック・ジャパン
		マッチ ～魔法の着火具・モダンなラベル～展	たばこと塩の博物館
		ワフードメイド「肌に美味しい、スキンケア。」	株式会社ｐｄｃ
		「日本博　JAPAN CULTURAL EXPO」	文化庁 ／独立行政法人 日本芸術文化振興会
駅サインボード部門	最優秀部門賞	**わたしは、私。2020　～さ、ひっくり返そう～**	**株式会社そごう・西武**
	優秀作品賞	SUMMER OF JAPAN	株式会社ラフォーレ原宿
		5G ってドラえもん？	ソフトバンク株式会社
		Color Shining	株式会社スターフライヤー
		GIRLS POWER	株式会社ミルボン
		ARUHI presents 本当に住みやすい街大賞 2020	アルヒ株式会社
企画・プロモーション部門	最優秀部門賞	**リポビタン D「ラグビー W 杯日本大会」中づり広告**	**大正製薬株式会社**
	優秀作品賞	がんばること多すぎ電車ジャック	Netflix 株式会社
		2020 New Year キャンペーン	Twitter Japan 株式会社
		●●を理由に夢を諦めてはいけない	株式会社 CAMPFIRE
		Aqualbum	オリックス不動産株式会社
		その道は一本。	公益財団法人 全日本柔道連盟
JR 東日本賞		山手線全駅出店プロジェクト	株式会社スシローグローバルホールディングス

Grand Prix

グランプリ アディダス ジャパン株式会社：**速さは、ひとつじゃない。**

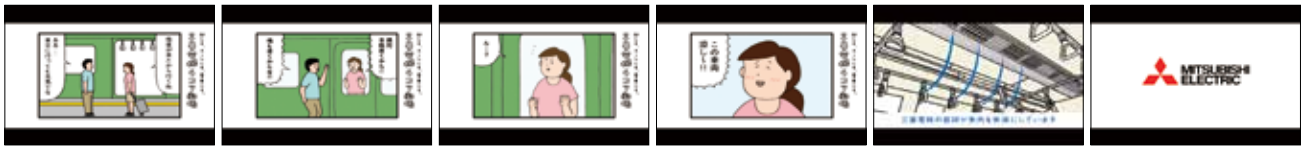
車両デジタルメディア部門

最優秀部門賞 サントリーコミュニケーションズ㈱：**BOSS ／いつも通り、働く。**

優秀作品賞 キユーピー㈱：
キユーピーハーフ
「だから、キレイなんだ。」篇

優秀作品賞 ㈱ジュン：
JUN&ROPE' MENS DEBUT

優秀作品賞 マツダ㈱：**美しく走る Be a driver.**



優秀作品賞 三菱電機㈱：**三菱電機　鉄道 4 コマ劇場「切り替えが早い」空調篇**

優秀作品賞 ㈱クオカード：**QUO カード Pay1 億円分が 1 名様に当たる！**

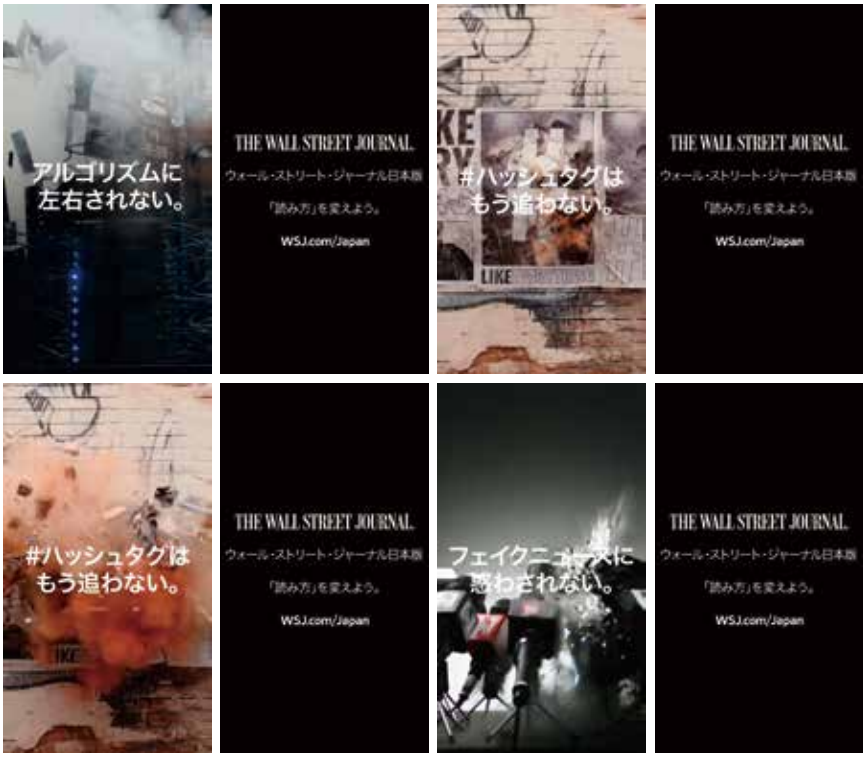
駅デジタルメディア部門

最優秀部門賞 大日本印刷㈱：**クラウチングスタート**

優秀作品賞
クラシエフーズ㈱：
ONE FRISK ONE STEP

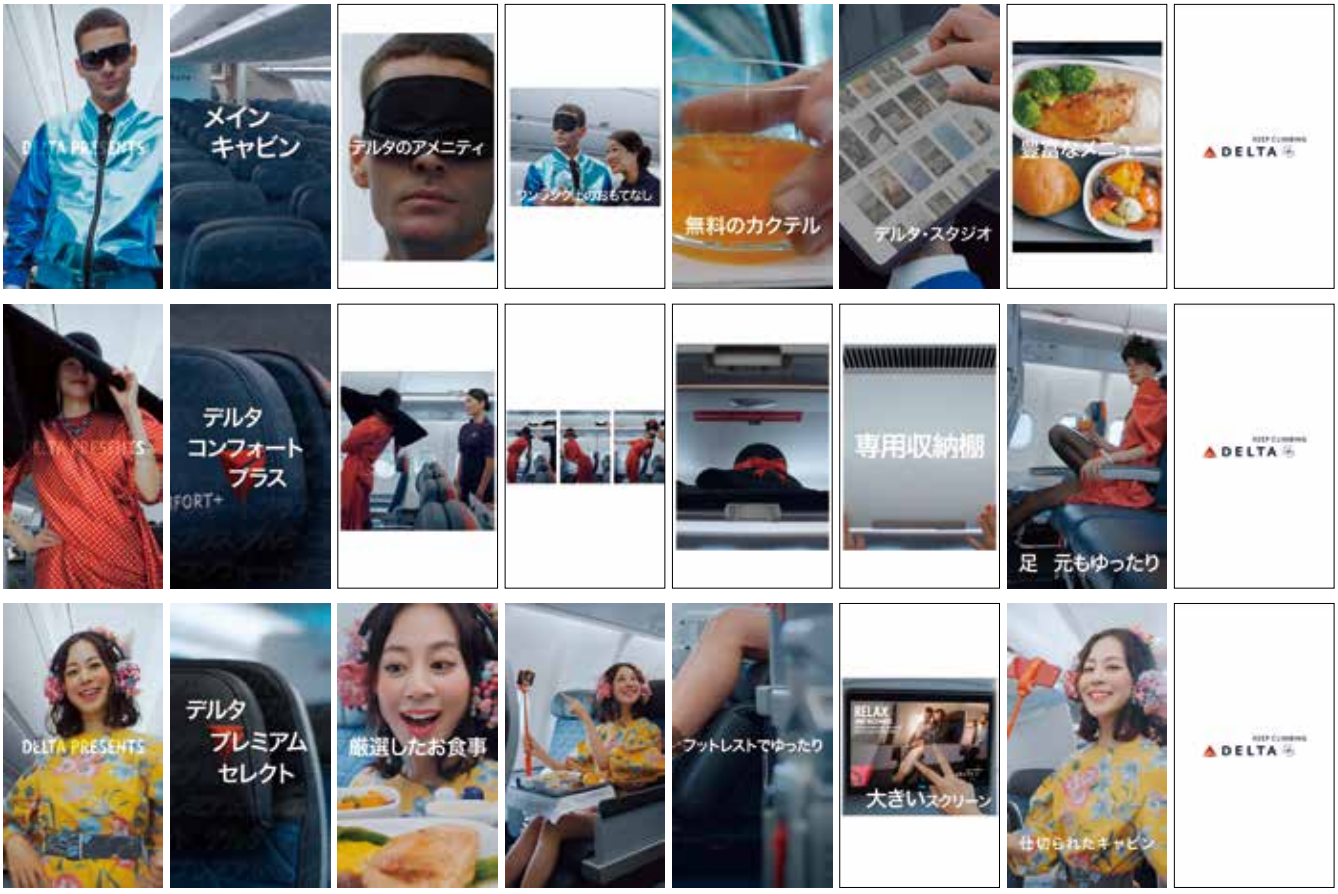
優秀作品賞
㈱早稲田アカデミー：
今のワタシと未来のワタシ

優秀作品賞
㈱ジーエムインターナショナル：
CORUM Admiral brandsignage



優秀作品賞

Dow Jones&Company, Inc.：
「読み方」を変えよう。

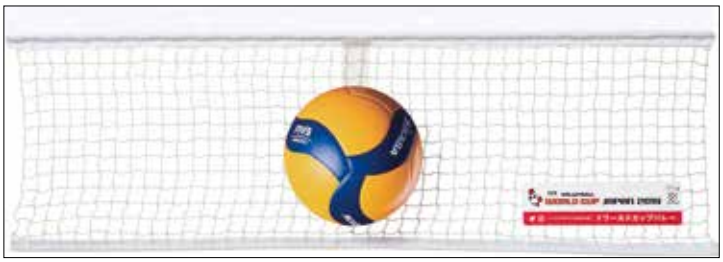


優秀作品賞 デルタ航空会社：**2019/2020 READY-TO-WHERE COLLECTION**

車両メディア部門

最優秀部門賞 公益財団法人東日本鉄道文化財団 東京ステーションギャラリー：**メスキータ**

優秀作品賞 サントリーコミュニケーションズ㈱：
Café de BOSS ／
世界でいちばん小さなカフェ？開店。



優秀作品賞 ㈱フジテレビジョン：**「ワールドカップバレーボール 2019」ネット広告**

優秀作品賞
公益財団法人アイヌ民族文化財団：
「さぁ、カムイを感じる大地へ。」

優秀作品賞 大塚製薬㈱：**「My Way」篇**

優秀作品賞 ㈱TBS テレビ：**マスターズ 2019**

駅メディア部門

最優秀部門賞 柏崎市：**アツいのは東京だけじゃない**

優秀作品賞 パナソニック㈱：
TOKYO LIGHT UP

優秀作品賞
たばこと塩の博物館：
マッチ ～魔法の着火具・モダンなラベル～展

優秀作品賞
㈱ワーナーミュージック・ジャパン：
20200101（ニワニワワイワイ）

優秀作品賞 ㈱ｐｄｃ：
ワフードメイド「肌に美味しい、スキンケア。」

優秀作品賞 文化庁 ／独立行政法人 日本芸術文化振興会：
「日本博　JAPAN CULTURAL EXPO」

駅サインボード部門

最優秀部門賞 ㈱そごう・西武：
わたしは、私。2020 ～さ、ひっくり返そう～

優秀作品賞 ㈱ラフォーレ原宿：**SUMMER OF JAPAN**

優秀作品賞 ㈱スターフライヤー：**Color Shining**

優秀作品賞 ソフトバンク㈱：**5G ってドラえもん？**

優秀作品賞 ㈱ミルボン：**GIRLS POWER**

優秀作品賞 アルヒ㈱：
ARUHI presents 本当に住みやすい街大賞 2020

最優秀部門賞 大正製薬㈱：**リポビタン D「ラグビー W 杯日本大会」中づり広告**

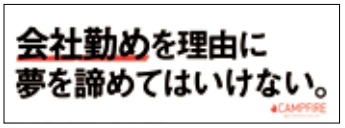
優秀作品賞
Netflix㈱：
がんばること多すぎ電車ジャック

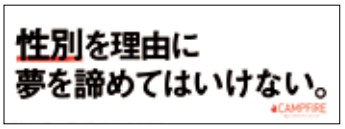
優秀作品賞
Twitter Japan㈱：**2020 New Year キャンペーン**

企画・プロモーション部門

優秀作品賞

㈱CAMPFIRE：
●●を理由に夢を諦めてはいけない





優秀作品賞

オリックス不動産㈱：
Aqualbum

優秀作品賞

公益財団法人 全日本柔道連盟：
その道は一本。

ＪＲ東日本賞

㈱スシローグローバルホールディングス：**山手線全駅出店プロジェクト**

「交通広告グランプリ2020」特設サイトにてグランプリ受賞記念インタビュー公開中！

例年と異なる状況での開催となった今年度の「交通広告グランプリ」は、オンラインによる審査や受賞作品発表を動画にて行うなどの新たな取り組みを実施しました。

これらのデジタルシフトは利点もありましたが、一方で受賞作品の魅力や交通広告の特徴をより一層伝えるためには大型サイズの駅ポスターや特殊加工が施された車内ポスター等の実物を見ていただきたい、と強く感じる場面もありました。

これらを踏まえ、次年度はオンライン・オフラインを組み合わせた開催を目指しています。

交通広告グランプリ特設サイト

受賞作品発表動画の様子

なお、今年の交通広告グランプリ特設サイトは閲覧性アップのためのリニューアルや、Twitterの公式アカウント開設など活発な情報発信を試行しています。1月22日（金）には当サイトにてグランプリを受賞したアディダス ジャパン㈱ 副社長 トーマス・サイラー氏と制作担当者 福田新氏へのグランプリ受賞記念インタビューを公開し、今回の受賞作品が生まれた背景を伺っています。閲覧はこちらから（https://awardsjeki.co.jp/）。

Twitter 開設しました！
ぜひフォローしてください！
@kotsukokokugp

2020年度第2回理事会

2020年度第2回理事会は、2020年12月3日（木）15時00分より㈱ジェイアール東日本企画10F大会議室で開催予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面評決となった。

理事：39名
監事：4名
議題：
第1号議案　規則・規程の改定（案）
報告事項
①第14回「地球温暖化防止キャンペーン」実施報告
②「e-販促データシステム」稼働状況
③アカウンタビリティ向上の進捗状況
④支部の活動状況
その他　今後のスケジュール
書面評決の結果

第1号議案
規則・規程の改定

各規則・規程案を見直した結果、改定が必要と考えられるものが存在あり、以下の規則・規程について改定を提案したい。

1. 就業規則
第10条の表現統一

○有給休暇→年次有給休暇
○有給休暇日数の表現　1労働日→1日

・現行

（有給休暇）
第10条　職員が6ヶ月間継続勤務し、全労働日の8割以上出勤した場合、10労働日の有給休暇を与える。
（中略）
3　職員が1年6ヶ月以上勤務した場合、6ヶ月を超えて継続勤務する日から起算した継続勤務年数1年（全労働日の8割以上出勤した1年に限る。）ごとに第1項の日数に1労働日を加算した有給休暇を与える。ただし、20日を限度とする。
4　有給休暇を請求する場合には、事前に本会に届け出て、その承認を得なければならない。

・改定

（年次有給休暇）
第1条　職員が6ヶ月間継続勤務し、全労働日の8割以上出勤した場合、10日の年次有給休暇を与える。
（中略）
3　職員が1年6ヶ月以上勤務した場合、6ヶ月を超えて継続勤務する日から起算した継続勤務年数1年（全労働日の8割以上出勤した1年に限る。）ごとに第1項の日数に2日を加算した年次有給休暇を与える。ただし、20日を限度とする。
4　年次有給休暇を請求する場合には、事前に本会に届け出て、その承認を得なければならない。

「半休制度」の導入

○第3章　勤務　第10条　第6項を次の通り変更
○第6項を第7項にして次頁の通り変更

・現行

6　有給休暇は、当該年度の残存日数を翌年度に限り繰り越すことができる。

・改定

6　半日単位の年次有給休暇は、始業時刻後4時間以内又は終業時刻前4時間以内のいずれかを単位として与えるものとし、2回をもって1日単位の年次有給休暇として取り扱う。
7　年次有給休暇の有効期間は付与日から2年間とする。

2. 退職手当支給規程
条文の明確化

○第4条第1項・第2項を以下の通り変更

・現行

第4条　退職金の額は、職員が退職し、解雇され又は死亡した日におけるその者の年俸を12等分した額に勤続年数を乗じ、次の各号の区分に従い当該各号に定める割合を乗じて得た額の合計額とする。
2　勤続期間に1年未満の端数があるときは、前項各号の区分に従い、その端数について当該各号に定める割合により月割をもって計算する。

・改定

第4条　退職金の額は、職員が退職し、解雇され又は死亡した日におけるその者の年俸を12等分した額に勤続月数を乗じ、次の各号の区分に従い当該各号に定める割合を乗じて得た額の合計額とする。
2　勤続期間に1箇月未満の端数が

あるときは、1月とする。

在職中、功績が著しい者に対する増額　条文を追加

○第4条　第3項を以下の通り変更
○第4条　第3項を第4項にして以下の通り変更

・現行

3　常勤役員に対する慰労金についても、前2項を準用する。

・改定

3　在職中、功績が著しい者に対しては、別に定めるところにより、その額を増額することができるものとする。

4　常勤役員に対する慰労金についても、前3項を準用する。

3．事務処理規程

支出額一件当たりの金額変更と決裁者の変更

○第3章　事務処理　第6条　第2項を以下の通り変更

・現行

2　支出を伴う事務の決裁については、その内容が事業計画に沿っている場合に限り、支出額一件100,000円未満は事務局長、一件100,000円以上は会長が行なうものとする。

・改定

2　支出を伴う事務の決裁については、その内容が事業計画に沿っている場合に限り、支出額一件100,000円未満は専務理事、一件1,500,000円以上は会長が行なうものとする。

この議案について理事39名の書面評決があり、提案通り承認された。

以上に対して、監事より異議はなかった。

報告事項①

美観風致委員会

第14回「地球温暖化防止キャンペーン」実施報告

1．キャンペーンのねらい

環境に優しい交通機関である鉄道に活動の基盤を置く公益法人として「地球温暖化防止」という公共性、社会性の高いテーマの鉄道広告キャンペーンを継続して実施することで、

(1)鉄道広告の持つ高い視認性とネットワーク力を活かして、環境問題に対する社会的警鐘を鳴らし、より豊かな社会の実現に寄与する。

(2)全国の鉄道会社が行っている環境保全へ向けての積極的な取組みを支援し、「CO_2排出量の少ない社会の実現に寄与すること」を目的とした。

2．キャンペーンの概要

主要鉄道路線の車内中づり広告、ターミナル駅およびその周辺駅の駅貼りポスター、駅デジタルサイネージメディア等の鉄道広告をネットワークし、空き枠の活用などにより、できる限り集中掲出に努めた。

本キャンペーンのスタート時は、ゴールデンウィークを中心に実施しましたが、猛暑により地球温暖化防止の気運が高まる・各媒体社の空き枠対策に貢献できる、などの理由により、第3回キャンペーンから8月に実施し、今回の第14回キャンペーンも8月に実施した。

(1)**実施期間**：2020年8月1日（土）～8月31日（月）

(2)**展開規模**：全国主要の鉄道駅および鉄道車両に延べ枚数約70万枚のポスターを集中的に一斉に掲出

①展開エリア：札幌、仙台、首都圏、名古屋、京阪神、高松、広島、福岡の各都市圏を拠点とした全国各地

②対象路線：JR6社、大手民鉄16社、地下鉄他14社　計36社局

(3)**ポスター種類**：
駅貼りポスター（B0及びB1サイズ）
車内中づりポスター（B3サイズ）
駅デジタルサイネージメディア

(4)**協賛**：一般財団法人日本宝くじ協会

(5)**後援**：環境省、国土交通省

3．キャンペーンコンセプト

第14回目の地球温暖化防止キャンペーンを実施するにあたり、以下のコンセプトに基づいて展開した。モチーフは引き続き「野生動物」。地球温暖化の影響を最も受けやすい象徴として「野生動物」がある。私たち人間は、生産活動によって大量のエネルギーを消費し、地球環境を破壊している加害者であり、野生動物は一方的にその環境変化の影響を受けている極めて弱い立場の被害者ということができる。森林、大地、海など美しい環境に生きる「野生動物」を描いたアートをモチーフにすることで、鉄道を利用する多くの人々が環境問題について考えるきっかけを今年も1枚のポスターから発信した。

4．制作協力

(1)**ビジュアル提供**：
宮田亮平氏　東京藝術大学名誉教授
「シュプリンゲン」
大津英敏氏　多摩美術大学名誉教授

宮田亮平「シュプリンゲン」

日比野克彦「I want to be creature」

手塚雄二「兆（きざし）」

大津英敏「ホワイトタイガー」

「ホワイトタイガー」
手塚雄二氏　東京藝術大学名誉教授
「兆（きざし）」
日比野克彦氏　東京藝術大学教授
「I want to be creature」
(2)アートディレクター：蝦名龍郎氏
(3)コピーライター：根岸礼子氏　マキプロ「エキからエコ。」

5. 立体的な展開

夏休みには、家族連れや親子連れの鉄道利用者が増加する。そこで、JAFRAホームページにて家族で地球温暖化防止について考えてもらうための材料を提供した。

エキからエコ
(1)各鉄道会社局のホームページにリンクを貼ることで、鉄道会社が現在取組んでいる様々な環境保全活動を紹介。鉄道会社局のロゴと車両写真を載せ、親しみやすく、リンクしやすいよう工夫した。
(2)昨年度のキャンペーンの掲出事例をエリア毎に紹介。
(3)協賛、後援省庁・団体の環境保全活動への取組みサイトへのリンクなどを開設することでインターネットとの連動を図った展開を実施。

エキからアート
(4)各アーティストのプロフィールや作品に寄せるメッセージ、地球環境についての考えなどを紹介し、また、ポスターに印刷されたQRコードからも、同様の情報を入手できるようにした。QRコードのデザインは、より興味をもってアクセスしていただけるよう、トンネルと電車をイメージしている。
(5)美観風致の事例として、駅で目にすることのできるパブリックアート、交通に関する博物館やアクティビティも紹介。
(6)過去の作品をアーカイブとしてホームページ上に掲載。

今回は紙ポスター掲出延べ枚数が昨年より約10万枚も上回った。これは新型コロナウイルス感染症による、掲出物減少も1つの影響と考えられる。キャンペーンにご協力いただいた関係者の皆様に改めて感謝いたします。2021年も第15回目のキャンペーンを同規模に実施予定ですので、ご協力をお願いいたします。

報告事項②
調査研究委員会

「e-販促データシステム」稼働状況等について、2020年5月第1回理事会以降の入会・退会無く、有料会員数73社。

1. アクセス状況

新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が4月7日にあったため、5月は大幅に下がったが、その後は例年並みに推移。

	会員	一般	合計
5月	854	3	857
6月	2,686	0	2,686
7月	1,651	0	1,651
8月	917	6	923
9月	1,129	0	1,129
10月	1,581	4	1,585
11月	1,144	2	1,146

2. 操作説明会

交通広告に従事2～3年目の方を対象にした操作説明会を、例年6月に東京と大阪で開催しているが、本年度はコロナ感染症拡大防止に配慮し対面での説明会に代わり、12月に収録した動画をe-販促データシステムのサイトで12月16日から公開している。

3. システムの改修

例年、6月の操作説明会後のアンケートにより、改修項目を編集委員会で検討し来年度の改修内容を決定するが、対面での説明会の中止によ

り現時点で会員からの要望を収集できていない。編集委員会で検討し、可能な改修について対応するかどうか検討する。

報告事項③
アカウンタビリティ向上委員会

２０２０年５月第１回理事会以降のアカウンタビリティ向上の進捗状況を報告。

１．交通広告共通指標推定システム

会員社が前回より変化はなく、現時点の会員社数は以下の通り。

・関東交通広告協議会（11社会）会員社　18社
・日本広告業協会（ＪＡＡＡ）会員社　５社
・日本鉄道広告協会（ＪＡＦＲＡ）会員社　25社
合計　48社

２．５月以降の推定システムへのアクセス状況は以下の通り。

アクセス数

５月	65
６月	49
７月	50
８月	38
９月	22
10月	37
11月	26

３．車両メディア調査

以下の内容で調査実施の予定で進行していたが、３月に２社の調査を実施後、４月以降はコロナ禍で調査素材が集まらないことと外出自粛により乗降客が大幅に下がったことにより、今年度の車両メディア調査については、中止とする。

・**調査期間**：２０２０年３月～６月
11社局４グループ、３日間
・**調査対象**：１都３県に居住する15歳から59歳で対象路線を利用した者
・**サンプル数**：９９００（各線３００サンプル×３日間）

４．駅メディア調査

車両メディア同様に以下の内容で調査実施の予定だったが、中止とする。

・**調査対象ユニット**：駅ポスター、駅デジタルサイネージ、サインボード、フラッグ、柱巻き
・**調査期間**：２０２０年８～10月
11社局ごと、特定の１日
・**調査対象**：１都３県に居住する15歳から59歳で対象駅スポットを通過した者
・**サンプル数**：各社局１駅スポット、１００サンプル以上
・**調査対象素材条件**：業務用広告以外で、調査対象当日までの掲出期間が３週間以内の素材に限る

５．プレスリリース

２０２１年３月下旬に予定していたが、調査中止としたことにより発表しない。

報告事項④
支部の活動状況

２０２０年度の主な活動状況は以下のとおり。

１．北海道支部

・７月３日（金）　理事会開催（書面評決）
・７月13日（月）　支部総会開催（書面評決）
・８月　第14回地球温暖化防止キャンペーン（以下各支部共通）

２．東北支部

・12月15日（火）　支部総会・情報交換会（予定）
会場：ホテルメトロポリタン仙台

３．首都圏支部

・７月６日（月）　支部総会・幹事会（書面評決）
・11月26日（木）　第１回セミナー
オンラインによるウェビナー
演題：「ハンコを押すために出社した」広告の狙いと反響
講師：㈱Ｓｍａｒｔ ＨＲ　執行役員／ＶＰ ｏｆ Ｍａｒｋｅｔｉｎｇ
岡本 剛典氏
参加者：51名（オンライン視聴）
・12月７日（月）　実務研修（予定）
オンラインによるウェビナー
内容／講師：
ビジネス概論／㈱メトロアドエージェンシー　金沢 一幸氏
展開事例研修／㈱オリコム　吉田 勝広氏
掲出基準研修／㈱ジェイアール東日本企画　寺田 剛氏
安全研修／ＪＲ東日本メディア㈱　吉野 浩之氏

４．中部支部

・７月27日（月）　支部総会（書面評決）
会場：㈱ジェイアール東海エージェンシー　名古屋本社会議室
立会出席者：幹事４名会計責任者２名

５．近畿・中国・北陸支部

・７月14日（火）　支部総会・幹事会・懇親会を開催
会場：ホテルグランヴィア大阪
支部総会
出席者：42社50名
・９月17日（木）　交通広告実務研修会
会場：㈱ＪＲ西日本コミュニケーションズ

研修内容：
「交通広告のデジタルトランスフォーメーション（DX）と今後の可能性について」
講師：株式会社博報堂DYアウトドア　デジタルプロデュース部　部長
三浦 暁氏
「交通広告の現状と最新トレンドについて」～事例紹介をまじえ～
講師：㈱JR西日本コミュニケーションズ　企画総務部　メディア企画推進センター長　土屋 樹一氏
参加者：28社67名

6. 四国支部

・7月29日（水）2020年度定期総会
会場：JRホテルクレメント高松
参加者：11社14名参加
懇親会：11社20名参加

・9月2日（水）　第2回役員会
会場：㈱ジェイアール四国企画　会議室
参加者：7社9名（事務局長含）

・11月20日（金）～21日（土）
視察研修会
「JR四国松山駅、伊予鉄松山市駅等の広告媒体現地視察及び観光列車（伊予灘ものがたり）体験乗車」
参加者：8社11名

7. 九州支部

・8月21日（金）　支部総会（書面開催）
・2021年3月予定　支部運営会議の開催
・西鉄交通広告会、福岡市地下鉄交通広告会、九州鉄道広告会との連携

今後のスケジュール

〈年賀会〉
広告関連29団体共する令和3年「広告界合同年賀会」は中止となりました。ご了承ください。

〈理事会・総会〉
○3月10日（水）15時00分～
2020年度「第3回理事会」
会場：㈱ジェイアール東日本企画10階大会議室
・2021年度事業計画（案）
・2020年度収支決算（見込）及び2021年度予算（案）

○5月下旬
2021年度「第1回理事会」
会場：㈱ジェイアール東日本企画10階大会議室

○6月28日（月）
2021年度定期総会　14時00分～
セミナー　16時00分～
懇親会　17時30分～
会場：ホテルメトロポリタン（池袋）

〈委員会〉
●総務・財務委員会
第4回委員会
3月上旬
会場：ジェイアール東日本企画会議室

以上

●支部便り●

東北支部

支部総会を開催しました

東北支部（百々潤司支部長）は、12月15日（火）メトロポリタン仙台において、令和2年度JAFRA東北支部総会を開催し、会員15社中12社より23名の参加がありました。

日時：
2020年12月15日（火）11時30分
会場：ホテルメトロポリタン仙台
3階 曙西

総会次第
(1)開会
(2)百々東北支部長挨拶
(3)議題
1. 令和元年度事業報告について
－支部総会の開催
－支部セミナーの開催
－地球温暖化防止キャンペーンの実施

百々支部長挨拶

2. 令和2年度活動費（報告）について
3. 日本鉄道広告協会（本部）の事業について（参考）

百々東北支部長の挨拶の後、議題の審議を行い、それぞれ承認されました。

情報交換会の開催

令和2年度東北支部総会の終了後、同会場において、情報交換会を開催しました。

情報交換会には、会員15社中12社23名の参加がありました。新型コロナウイルス感染防止のためソーシャルディスタンスを確保し、近況について情報共有を図りました。

(4)その他
(5)閉会

情報交換会の会員の皆さま

首都圏支部

支部セミナーを開催しました

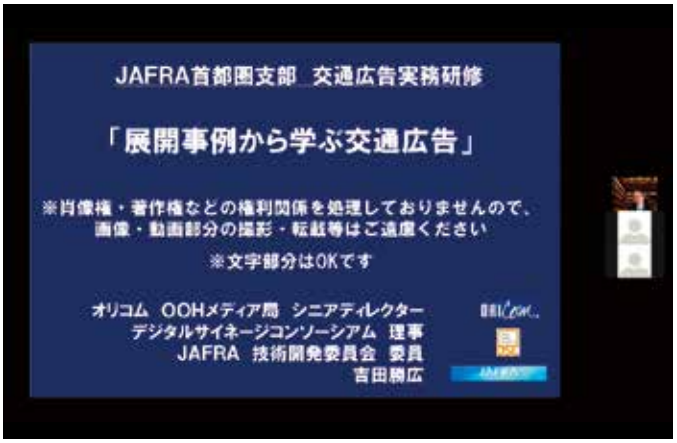
11月26日（木）、首都圏支部（原口宰支部長）では支部セミナーをオンライン（ウェビナー）にて開催しました。当日は51名がオンラインにて視聴し、終了後には活発な質疑応答が行われました。

開催日：2020年11月26日（木）
15時00分～16時00分
テーマ：「『ハンコを押すために出社した』広告の狙いと反響」
講師：岡本 剛典氏
株式会社Smart HR 執行役員／VP of Marketing
・Smart HRの2020年マスプロモーション
・メディアプラン策定と効果測定
・OOH広告について
・質疑応答

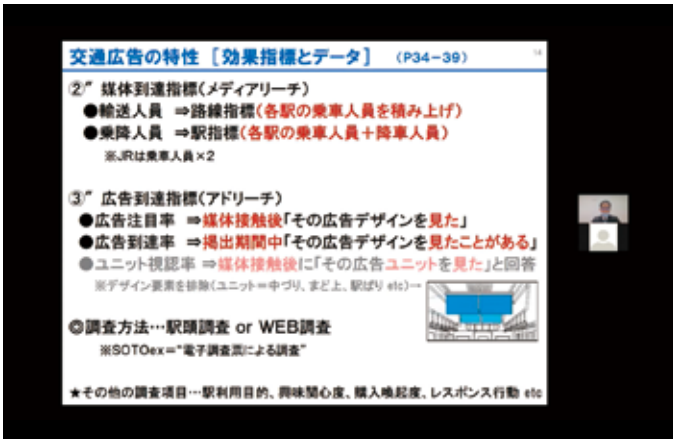
セミナー講師 岡本剛典氏

交通広告実務研修を開催しました

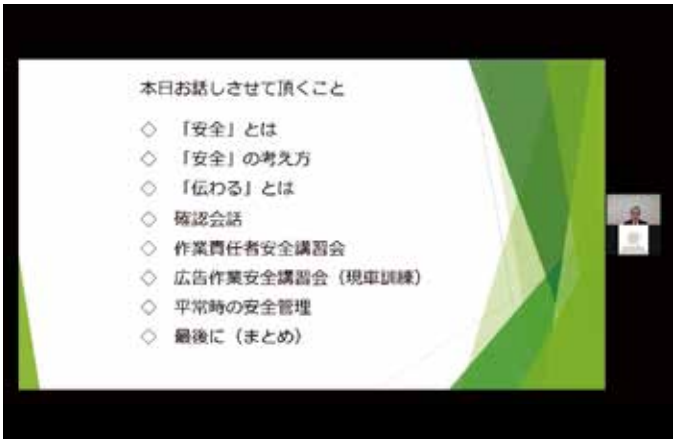
同じく首都圏支部では12月7日（月）、交通広告に関する実務の基礎、各種知識について学べる「交通広告実務研修」をZoomウェビナーにて開催いたしました。



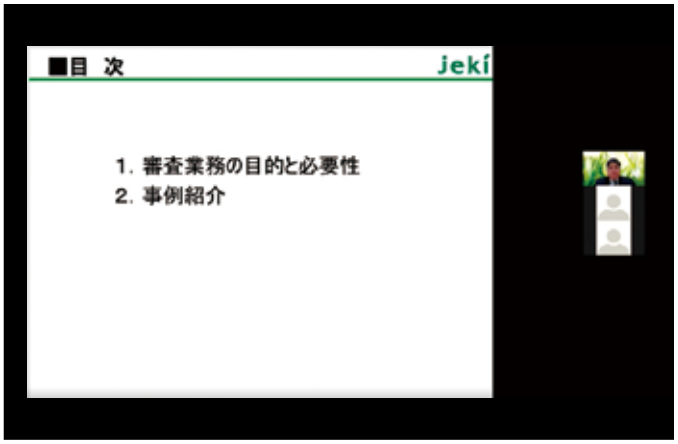
展開事例研修 吉田勝広氏



ビジネス概論 金沢一幸氏



安全研修 吉野浩之氏



掲出基準研修 寺田剛氏

●開催日：2020年12月7日（月）
10時00分～15時30分

●カリキュラムと講師（敬称略）
・10時00分　ビジネス概論
交通広告の概論と実務についての講義
講師：金沢一幸　株式会社メトロアドエージェンシー

・11時10分　展開事例研修
展開事例から学ぶ交通広告
講師：吉田勝広　株式会社オリコム

・13時30分
掲出基準研修
交通広告の倫理綱領や掲出基準に関する講義
講師：寺田剛　交通媒体本部審査部

・14時30分　安全研修
掲出撤去作業時の安全対策に関する講義
講師：吉野浩之　JR東日本メディア株式会社

今回のウェビナーの映像（展開事例研修以外）は、JAFRAのホームページ会員専用ページに掲載されていますので、会員の皆様はぜひアクセスください。
https://www.j-jafra.jp/secure/member/e_data/

四国支部

広告媒体視察研修会を開催しました

四国支部（山西弘泰支部長）では2020年11月20日（金）～21日（土）の2日間、JR松山駅及び伊予鉄松山市駅構内において、広告媒体の視察を行いました。

1. 日時：2020年11月20日（金）～21日（土）
2. 場所：松山
3. 目的：松山駅（JR四国）、松山市駅（伊予鉄）等の広告媒体視察
4. 出席者：支部会員8社11名
5. 概要：JR松山駅及び伊予鉄松山市駅構内において、感染症に十分配慮の上、広告媒体の視察を行いました。

デジタルサイネージの有効活用を実地で体感できる大変有意義な視察会となりました。

伊予鉄松山市駅

伊予鉄松山市駅

JR 松山駅

JR 松山駅

委員会便り

PR委員会

会員専用ページ開設のお知らせ

ＪＡＦＲＡ会員の皆さまのみアクセスが可能な会員特設ページを12月1日付でオープンしました。研修、セミナーの動画なども掲載してまいりますので、これまで時間や場所の都合で参加できなかった皆様にも活用いただければと考えております。

https://www.j-jafra.jp/secure/member/e_data/

人材育成委員会

「２０２０交通広告ビジネス概論」を発行しました

人材育成委員会（肥後謙一委員長）では、交通広告に携わる人材育成を目的に、セミナー（ウェビナー）や研修会などを開催し活動しています。「２０２０交通広告ビジネス概論」は、交通広告に携わる方々が業務上必要な情報のみならず、歴史など様々な側面から広く知識を得られるよう、内容を更新し3年ぶりに発行したものです。交通広告の変遷と年表、業務フロー、交通広告関連用語集など、今回も新しい事例を豊富に掲載しています。研修などでテキストとしてお役立てください。

２０２１年1月25日発行
Ａ４サイズ　１００ページ　４色

新年のご挨拶

公益社団法人日本鉄道広告協会

会長　新井　良亮

昨年はコロナ禍だけでなく、自然災害に見舞われ、改めて地球環境の大切さを痛感させられた一年でもありました。コロナ禍は人類の生命を脅かすばかりでなく、社会・経済のあらゆる領域を破壊し続け、収束までには早くとも二～三年から五年くらいの期間を要するとも言われています。

こうした環境下、広告業界も例外ではなく、急速なデジタル化をはじめとする通信技術の革新や、マーケットニーズの多様性等々からも、生起している以上のイノベーションが求められています。既存ビジネスの質的向上を伴う高度化、更には新たな事業領域の拡充に果敢に挑戦することです。これらを達成するには、何としても組織の改革をし、それらに必要な人財を育成することが必要です。この難局を乗り越え、生き残っていくために最優先して取組まねばなりません。

過去の歴史から学ぶべきことは、悲観的且つ委縮することではなく、次なる未来に向けたビジネス再生と成長戦略を打ち立て、着実に実行していくことです。今を絶好のチャンス到来と考え、これまで取り残してきた問題やマーケットニーズに応じた対策を適時適切に実施していくことです。広告事業は鉄道事業と相まってこれまで担ってきた役割と責任を今後とも果せるよう、更なる努力を続けていかなければならないのです。当協会に結集する各社の皆様方の力を合わせ、百年に一度というこの難局を乗り越えてまいりましょう。

編集後記

Go To トラベルが止まっていますので、旅行気分だけでも味わうべく、全国駅弁フェアに行ってみました。自粛生活が続いているので、我慢しているご褒美と言い訳をしつつ、やたら自分を甘やかしているような気がします。おうちでたべる駅弁も大変美味しかったです。
皆さまがお勧めする穴場スポット教えてください。

●メールと写真、ご意見、ご感想はこちらへどうぞ。
information@j-jafra.jp

●会員社の代表者、他が変更になった場合は、ホームページ（http://j-jafra.jp）の「各種届出書類」に変更届がありますので、ご記入の上、事務局宛にお送り下さい。
ご協力お願いします。

●次号Vol.65は4月1日発行予定です。お楽しみに。